

2018年7月3日
石原産業株式会社

プレスリリース

「国内酸化チタン価格改定の件」

昨今の酸化チタン市場は、世界的な需給が依然タイトバランスにて推移しており、それに伴い海外の市場価格も上昇傾向が続いております。日本国内においても、益々タイト感が増している状況にあり、当社の足許の在庫レベルも極めて低い水準に至っております。

一方で、当社の使用する原材料は軒並み価格上昇基調にあり、特に主原料であるチタン鉱石は、メーカーの寡占化が進みその価格は騰勢を強めており、当社収益を今後更に圧迫する要因となっております。

こうした環境下、日本でモノ作りを行なう国内酸化チタンメーカーとして、各種環境規制に対応しつつ、安定的に操業を維持し、製品製造と供給を継続していくために、当社は必要不可欠な製造設備の維持・更新に関わる設備投資は確実に実行し、これに資源を投入して参ります。

原料面及び設備面でのコストアップ要因が重なる状況下、今後も無機化学事業を持続的に発展させ、社会とステークホルダーに貢献するために、一層の自助努力とコストダウンは引き続き実施して参りますが、安心・安全を担保し、環境に配慮した健全な生産活動を行い、需要家様へ高品質の製品を安定的に供給して行くため、当社は下記の通り国内価格の改定を実施することと致しました。

(記)

- | | |
|----------|----------------|
| 1. 価格改定幅 | 40 円/kg |
| 2. 実施時期 | 2018年8月1日納入分より |

以上